



県民いきいき活動支援事業

ステップアップ事業・ジャンプアップ事業

の採択団体が決定しました!

ステップアップ事業 採択団体 【申請団体/事業名の順】

さんきんさろん(安来市) / 『米麺工房』プロジェクト
 鶉鷺げんきな会(出雲市) / 地区再生に向けて 第3弾 果樹園復活事業

ジャンプアップ事業 採択団体

株式会社エイト(益田市) / 美都温泉いきいき産直市場の運営事業
 株式会社あゆみ・頓原地域デザイン研究会(飯南町) /
 療養温泉への特化による地域再生事業
 わかめの里 片句こいグループ(松江市) /
 片句わかめの茎とめかぶを活用した加工品の製造・販売
 かんばだん(斐川町) / 竹パウダーを使った「かんばだん」の野菜作り事業

財団から
お知らせ

随時相談受付中
まずはご連絡を!

県民いきいき活動支援事業(ステップアップ事業・ジャンプアップ事業、社会貢献活動支援事業単年型・複数年型)に関する相談は締め切りに関わらず、随時受け付けています。

担当者からのメッセージ

申請を希望される場合、事前にご相談されることを強くおススメします。場合によっては、事業の組み立てや収支予算等についてアドバイスもいたします。お気軽にご連絡ください。

財団から
お知らせ

助成金合同説明会
今年も開催!

昨年行なった助成金合同説明会を、今年も実施します! 4月上旬に開催予定です。

参加団体等の詳細が決定次第、HP等に掲載しますのでご確認ください。たくさんの参加をお待ちしております。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。
【問合せ】
(財)ふるさと島根定住財団 地域活動支援課
TEL:0852-28-0690

助成金&イベント情報



募集情報



イベント情報



助成情報



藤本倫子環境保全活動 助成基金 申請募集中

~3/10

- 募集期間:3月10日(木) 当日消印有効
 - 助成金額:環境保全助成、環境教育プログラム開発助成ともに上限30万円
 - 対象団体:地域に根ざした環境保全活動を継続的に(2年以上)行う団体または環境教育プログラムの開発実績がある団体
 - 対象活動:地域住民に対する環境に優しいライフスタイルの促進活動、子どもが対象の環境教育教材の開発等
- 問合せ:財団法人 日本環境協会
TEL:03-5643-6262 FAX:03-5643-6250



平成23年度街なか再生 助成金 申請募集中

~3/31

- 締切日:3月31日(木) 締切日消印有効
 - 助成金額:1件当たり100万円上限(4~5件)
 - 対象団体:まちづくりに寄与する活動を行う団体(NPO法人、協議会等)で、全国を対象としていないグループ
 - 対象活動:まちづくり構想・計画作成、中心市街地活性化基本計画等に寄与する活動など
- 問合せ:財団法人 区画整理促進機構 街なか再生全国支援センター
TEL:03-3230-8477 FAX:03-3230-4514



TaKaRaハーモニスト ファンド 申請募集中

~3/31

- 締切日:3月31日(木) 必着
 - 助成金額:総額500万円(10件程度)
 - 対象団体:日本の緑を構成する森林等の陸域・水域の自然環境に関する実践的研究・活動を行う非営利団体
 - 対象活動:自然環境に関する実践的な研究・活動で、具体的に着手段階にあるものなど3項目を満たす活動
- 問合せ:公益信託TaKaRaハーモニストファンド事務局
TEL:075-211-6231 FAX:075-212-4915



財団法人 自然公園財団 助成金 申請募集中

~4/5

- 締切日:4月5日(火) 必着
 - 助成金額:1件当たり原則50万円(総額600万円)
 - 対象団体:非営利団体で、会則や意思決定の機関を有していることなど5項目を満たす団体
 - 対象活動:国立公園・国定公園の自然保護に資するボランティア活動(自然公園の美化活動、登山道、探勝路、園地などの利用環境の維持活動等)
- 問合せ:財団法人 自然公園財団 自然保護ボランティアファンド担当
TEL:03-3592-1171 FAX:03-3592-1175



協働実践事業 NPOと 市町村の情報交換会

3/4

3/8

- 日時:3月4日(金)(西部)、8日(火)(東部) 15時~
 - 会場:(西)いわみーる401研修室
(浜田市野原町1826)
(東)出雲市総合ボランティアセンター
(出雲市今市町北本町3-1-6)
 - 内容:「しまねのNPO読本」内容紹介、NPO活動の成果発表と意見交換、来年度の協働事業等の説明(新しい公共支援事業を中心に)、懇親会
- 問合せ:NPO法人まつえ・まちづくり塾 担当:井ノ上
TEL:0852-24-8023



NPOの経営と ファンドレイジング

3/4

- 日時:3月4日(金) 18:30~21:30
 - 会場:広島市まちづくり市民交流プラザ6階 マルチメディアスタジオ(広島市中区袋町6-36)
 - 対象者:NPO等非営利団体の方、企業・行政の方、学生、その他関心がある方
 - 内容:アメリカのNPOで寄付や資金獲得の経験を積んだNPOフェローがNPOの経営とファンドレイジングを語ります!
- 問合せ:NPO法人ひろしまNPOセンター
TEL:082-511-3180 FAX:082-511-3179



第6回松江市ボラン ティアフェスティバル

3/6

- 日時:3月6日(日) 10:00~15:00
 - 会場:松江総合福祉センター全館(松江市千鳥町70)
- 問合せ:松江市ボランティアセンター
TEL:0852-27-8388 FAX:0852-24-1020

- 内容:展示コーナー(松江友の会、松江穩密忍者隊など)、体験コーナー(心と体にやさしいダンスを楽しむ会、電気自動車展示・試乗)、販売コーナー(陶芸品、炊き込みご飯、ケーキなど)やステージイベント(松徳学院吹奏楽、T・オアシスオーケストラ演奏)の開催

“島根で頑張る人”は島根県で活動する人にスポットを当て、考え方や経験から団体活動に迫るコーナーです。スタッフの「学び」も兼ねて取材させていただいています。

クリニックとNPO法人 医学で社会貢献を

「医者になったのは母親の応援と父親への反骨精神からです。」女性も仕事ができる時代になると母に教えられ、父の反対を押し切り医学部へ進学。卒業後は大学で教鞭をとり、障がい児やその保護者と関わってきた。その中で自閉性障がい者の支援に有効なTEACCHプログラム（自閉性障がい者の生活支援制度で、コミュニケーションを取りつつ取り巻く環境の意味を伝え、共存を目指すもの）について学び、その理解促進・普及に取り組んでいた。

島根にきた頃は、プログラムの認知度が低い上に、知人もいなかったため、実施を半ば諦めかけていた。実施するきっかけは自閉症の子どもを持つ保護者の「学校では、いい教育

を受けられない」という声をたくさん耳にしたこと。TEACCHプログラムを必要な人に提供するため、法人を設立した。

初めの数年間、会員は松江・平田間を行き来し活動を支えてくれた。しかし、活動4年目の頃には会員の子どもの成長し、活動の継続が困難に。そんな時、他の会員から「無くなるのは困る、続けて」と激励の言葉もらった。事務局の仕事や運営に協力してくれ、「地域の人たちが必要とするなら」と、再びやる気が湧いた。

活動の中では「さつきクリニック」で就学前（3～5歳児）のデイサービスも実施。子どもの頭脳が柔らかい時期に、療育を受けることで生活がしやすくなる。子供にも保護者にも最も必要なサービスだが、行政の支援は手薄だと言う。自らの経験から立ち上げた念願の事業だが、財政面等の事情により、デイサービスは4年前に閉園せざるを得なくなった。

今後の目標はもちろん、もう一度デイサービスを復活させることだ。「職員の確保や財源等の課題はあるが、ここで出来るかを視察等行い検討中」と目を輝かせる。また、認定NPO法人設立を目指しており、取得したら全国に広がる人的ネットワークを活用し、活動の理解と支援を求めたいと話す。



**特定非営利活動法人
療育センター燦々
理事長 佐藤比登美さん**

福井県出身。京都大学在学時に島根出身の旦那さんと出会い、15年前に結婚し、島根大学医学部の教授となる。平成12年からNPO法人立ち上げ準備、13年に法人化。理事長に就任。隣接する「さつきクリニック」の医院長。

特定非営利活動法人 療育センター燦々

自閉障害児のための療育（治療教育）を進めるために、「くるみの会」会員と平成13年に設立。TEACCHプログラムを実施し、さんさんバザー、自閉症や発達障害に関するセミナー等も開催。出雲市平田町。



主催講演会での様子

中国ろうきんNPO寄付システム 配分金贈呈式のご報告

平成22年度の中国ろうきんNPO寄付システムの配分団体が決定いたしました。また、贈呈式は2月17日（木）、松江東急インで行いました。

今年度は過去最高の応募団体数となり（計19団体）、認知度も高くなっているようです。たくさんのご応募、ありがとうございました。来年度もご応募お待ちしております。

平成22年度 配分団体（順不同）

- NPO法人 さざんか（大田市）
- NPO法人 バリアフリー・シネマ&ライフ・ネットワーク（松江市）
- NPO法人 陽だまり（益田市）
- NPO法人 エスペランサ（出雲市）
- NPO法人 アンダンテ21（益田市）
- NPO法人 おやこ劇場松江センター（松江市）
- NPO法人 そらふね（松江市）
- NPO法人 ふくしネットワークにじ（大田市）



平成 22 年度 協働実践事業報告会のお知らせ

平成22年度に採択・実施されたしまね協働実践事業(3事業)、鳥取・島根広域連携協働事業(2事業)、寄附者設定テーマ型協働助成事業(1事業)、地域社会雇用創出協働事業(5事業)の報告会を開催します。興味のある方はぜひお越しください。

と き ■平成 23 年 3 月 11 日(金) 13:00~17:15

と ころ ■島根県職員会館(松江市内中原町)

コーディネーター ■川北秀人氏(IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者)

スケジュール

13:00 開会、あいさつ、事務説明

13:10 プレゼン・審査員質疑、コーディネーターまとめ @15分×11事業=165分

- ① 島根県内のNPOの情報発信と市町村との協働を推進する事業
- ② 大庭空山地区の再生農地を利用した市民農園の開設事業
- ③ 市民による持続可能な「子育て応援地域ポータルサイト」構築プロジェクト
- ④ ほっとスペース「ゆきみ〜る」(青少年の居場所づくり)事業
- ⑤ 困難を抱える若者に対する多様な就労(働き方)創出事業
- ⑥ 鳥取島根BDFネットワーク推進事業～地域油田を発掘せよ!～
- ⑦ 森と村の学校プロジェクト
- ⑧ 宍道湖ヨシ再生プロジェクト・特別ヨシ植栽活動事業
- ⑨ 高津川流域の連携に関するNPO参画事業
- ⑩ 石見銀山ブラッシュアッププロジェクト～総合アンケート調査と交流促進事業～
- ⑪ 映画「ローマの休日」バリアフリー化プロジェクト事業～県民と創る心のバリアフリー～

15:50 コーディネーター総括、主催者あいさつ(～16:00)

16:10 圏域別交流と情報伝達

圏域別で協働事業や地域課題等について交流や協議の場を持ち、併せて新しい公共支援事業についての情報伝達

【問合せ】島根県 環境生活総務課 NPO活動推進室(担当:原)

TEL:0852-22-5096

図書紹介

「市民活動のための自治体入門」

(松下 啓一著)



よく、「行政職員は3年で異動する。信頼関係を築いても異動で駄目になる」と耳にしませんか? 異動・予算編成など自治体の仕組みを理解する事は、市民活動をより円滑に行えると筆者は語る。これを読んで、自治体に苦情ではなく地域が必要とする政策提案ができるといい。

製作スタッフ日記

皆さん、年度末に向けて忙しい毎を送られていることと思います。地域活動支援課も次年度の準備を始めつつあります。来年度、必要とされる事業をより多くの皆様に提供できるよう取り組んでまいります。



スタッフ
藤原 英美

2月に入ってからも毎週のように天気予報には雪だるまの姿が。毎日、路面凍結や事故の心配が絶えません。テレビでは過疎化の進んだ中山間地域の除雪作業や移動型商店が多く取り上げられています。人ごとではなく、「島根県全体を取り巻く問題に解決策はないだろうか」と考えながら、課題解決に繋がる知恵を絞らなくてはと感じます。